

「マルチステークホルダー方針」

キリンググループは、「自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します」という経営理念のもと、CSV*を経営の根幹に据え、社会と共に持続的な成長を目指しています。企業経営においては、「株主」にとどまらず、「お客様」、「株主・投資家」、「地球環境」、「ビジネス・パートナー（取引先含む）」、「コミュニティ」、「従業員」をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果については、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、社会と企業の持続的発展につながるという点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であり、以下の取組を進めてまいります。

※Creating Shared Valueの略。お客様や社会と共有できる価値の創造

記

1. 従業員への還元

当社グループでは、人財への投資を通じて事業を強化することで、持続的な成長・価値向上・生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。

その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」にのっとり、当社グループの状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行います。さらに、当社グループの人事の基本理念である「人間性の尊重」に基づき、従業員が“自律した個”としていきいきと働くために必要な、教育訓練等への投資に積極的に取り組みます。これらの取り組みを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

（個別項目）

具体的に賃金の引上げについては、経営環境や外部労働市場等も踏まえながら、労使との協議をもって進めていきます。また、競争力の源泉である人財に対して投資し、従業員への持続的な還元を目指します。教育訓練等については、マーケティング、R&D、ICTといった専門性を高め、食領域からヘルスサイエンス領域・医領域にわたるユニークな事業ポートフォリオを通じて多様な事業経験を積むことで、専門性と多様性を備えた人財を育成していくとともに、外部人財や障害者の採用、女性の活躍推進などの多様性を推進する研修を実施し、多様性を受容する組織風土の醸成と成長意欲のある人財の成長を支援する環境を整備し、一人ひとりのチャレンジする意欲を高めイノベーションにつながる機会を増やしていきます。

2. 取引先への配慮

当社グループでは、パートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

- ・ パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/83520-05-02-tokyo.pdf>】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社グループでは、社会とともに持続的に存続・発展していくうえでステークホルダーとのエンゲージメントは非常に重要だと考えています。ステークホルダーを通じた社会からの期待を適切に経営に反映し、事業を通じた社会との価値共創を目指します。これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

2025 年 12 月 23 日

麒麟麦酒株式会社

氏名又は名称

代表取締役社長 堀口 英樹

法人にあっては代表者の役職及び氏名